

論 文

# 中国語話者日本語学習者受身誤用文の 学習歴別誤用類型調査

史 兆 紅

外交学院副教授・広島大学大学院文学研究科博士課程後期

Investigation of passive misuse of sentences by type  
in Chinese speaker Japanese learners' learning history

SHI Zhaohong

**Abstract:** In this paper, we use “YUK Chinese Speaker Japanese Learner’s Composition Corpus 2015,” based on Shiba’s (2012) classification of passive sentences to show Chinese speakers’ passive misuse of Japanese sentences by type. We investigated the distribution of types. The results show that frequently misused types were mainly I sentences, II sentences, and AI sentences. Typically misused sentence types were I result, I execution, and I utterance types of I sentences, utterance type to AA partner type of AA sentences, and the logical relation type of II sentence.

**Keywords:** Japanese learners, passive abuse, Misused type by time of learners

## 1. はじめに

中国語の「被動文」は受動的な意味や被害の意味に限られる傾向があるため、日本語の受身文の使用範囲より遥かに狭い。また、日本語の受身文を考察する場合は、中国語にある受身マーカー「被」字がない「意味上の受身文」は日本語の受身文と対応するため、中国人学習者は日本語受身文を産出する場合は、受身の不使用が多くなると推測できる。

中国語の「被動文」に関する研究では、劉他(1983)は、実例を用いながら、中国語の被動文は受身を表すマーカーの有無によって、意味上の被動文である「意義被動文」と被動文である「被字文」の二種類あることを指摘した。陳(2000)は、その分類をさらに意味的特徴と構文的特徴について述べ

ている。意味的には、「被字文」は主語から見て不愉快あるいは被害的な事柄を表し、「意義被動文」は事柄の客観的な事実を中心に述べており、受動の意味が薄いということを指摘した。この分類は意味的特徴から見れば森田(2002)の「主観的迷惑の受身」と「客観的な受身」の考えと合致しているようである。これに基づき、意味的には中国語の「被字文」は日本語の「主観的迷惑の受身文」に相当し、中国語の「意義上の被動文」は日本語の「客観的な受身文」と相当していると考えられるが、ただし、構造的には中国語の「意義上の被動文」は受身マーカー「被」がないため、それが、(1) 日本語の主題文になるか、(2) 日本語の自動詞能動文になるか、(3) 日本語のねじれ受身文と対応するかになるのであろう。したがって、これらの状況によって日本語受身の誤用が出やすいのではないかと推測できる。例えば、次の中国語に対する2-5の日本語の訳文は意味が同じであるが、中日受身の構文上に相違が見られる。

1. 中国語の「意義被動文」：玻璃碎了。
2. 日本語の主題文：ガラスは（王さんが）割った。
3. 日本語の自動詞能動文：ガラスは割れた。
4. 日本語の他動詞受身文：ガラスは（王さんに）割られた。（受身の誤用文）  
→私は窓ガラスが（王さんに）割られた。（受身の正用文）
5. 日本語の受身ねじれ文：ガラスは（王さんに）割れた。（受身のねじれ誤用文）  
→私は窓ガラスが（王さんに）割られた。（受身の正用文）

ここの2. は日本語の主題文で一見中国語の「意義上の被動文」と似ているが、それが、他動詞文「王さんがガラスを割った。」の目的語が主題化された文であるため、一般的に動作主が必要になるが、中国語の「玻璃碎了」にはそのような制限はない。動作主が出る場合は、「玻璃被小王打碎了」（？ガラスは王さんに割られた）のように「被字文」でなければならない。3. は1. の中国語に近いが、日本語特有の自動詞の用法である。この場合は、事態描写文としては中日の表現と意味は一致しているが、中国語の意味的被动文としてみれば、両者の意味にはずれが現れる。4. は中国語の受身表現1. が日本語に訳された文で、日本語ではこの表現は構造上は受身文になっているが、特に動作主がない場合は受身の意味が薄く、意味的には描写文・説明文に近い。受身としては非文に近い誤用文である。5. は中国語(玻璃被小王打

碎了) をそのまま逐字に日本語に直訳された文と見えるが、日本語ではこのような非情主語有情行為者文は受身文としては成立しにくく、受身の誤用文となる。これで、日本語受身文の誤用問題は、「れる・られる」の不使用の問題と大きくかかわっていると考えられる。

## 2. 研究の目的と方法

本稿は中国における日本語学習者の受身誤用文の誤用分布の特徴を明らかにしたいものである。特に、学習歴別における受身誤用タイプの分布状況を考察の目的とする。

調査データは『YUK タグ付き中国話話者日本語学習者作文コーパス』Ver.3から抽出した「れる・られる」の誤用例文である。受身誤用文には「れる・られる」の不使用と過剰使用があるが、不使用の誤用例文は受身文であり、過剰使用の場合は可能文や能動文などとも受身文でない文になっている。よって、学習歴別に抽出した受動意味の「れる・られる」の不使用文、合わせて465例文が調査対象となる。つまり、日本語受身の誤用例文にある「れる・られる」の不使用文が考察対象となる。

受身文の分類法は志波(2012)の受身構文タイプの分類法を用いる。その分類法を型分類法と呼び、それに基づき日本語学習歴別の誤用タイプを分類して分析する。志波(2012)は日本語受身文を主に動詞の語彙的な意味とその結合価に基づいて、まず主語と行為者の有情・非情によって受身文を「有情主語有情行為者受身文」(AA)、「有情主語非情行為者受身文」(AI)、「非情主語一項受身文」(I)、「非情主語非情行為者受身文」(II)と四大分類した。そして、それを軸に動詞のカテゴリカルな意味とその構造的特徴によって17タイプに中分類をして、さらに、その中分類を48タイプに小分類した。本研究はその分類法にそって、学習歴を1年未満、2年未満、3年未満、4年未満、5-6年未満、6年以上、7年以上という七つの学習段階に分けてそれぞれ考察する。

## 3. 学習歴別による日本語受身誤用文の分布状況と分析

それでは、型分類法による受身誤用文の分布状況を学習歴別に見る。つまり、AA、AI、I、IIにある受身のタイプは、誤用例文ではどのように分布しているのか、学習歴別で考察する。

### 3.1. 日本語学習歴 1 年未満の場合

日本語学習歴 1 年未満学習者の日本語受身誤用例文では、「れる・られる」の不使用の誤用例文は 33 例ある。それらの例文を AA、AI、I、II 文で分類して整理すると次の表 1 のような結果になる。

表 1：日本語受身誤用文における受身誤用タイプの分布状況（1 年未満）

受身文の種類	受身の誤用タイプ（1 年未満）				誤用例文数	
	AA	直接対象型	物理的動作	変化型	位置変化型	1
	相手型			相手への発話型	2	
AI	心理・生理的状态型				3	3
I	事態実現型	物理的動作	変化型	結果型	10	17
				実行型	5	
				表示型	2	
		心理的作用	認識型	知覚型	5	9
				知的認識型	1	
				発話型	1	
				判断型	1	
				態度型	1	表現型
II	関係型	論理的关系型		1	1	

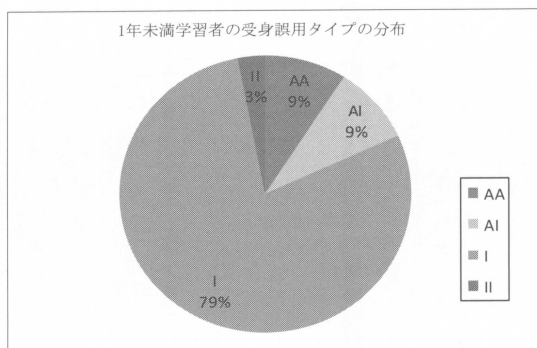


図 1：1 年未満学習者の受身誤用タイプの分布図

以上は志波（2012）の小分類法で考察した結果で、13 種類の受身タイプが見られる。AA は 3 例、AI は 3 例、I は 26 例で、II は関係型の 1 例という結

果である。AAの直接対象型の3例は、心理的作用がなく、物理的動作と相手型の両方が見られる。I文には事態実現型は26例(79%)という結果から、「れる・られる」の不使用の中では事態実現型(物理的動作と心理的作用)の受身文の誤用が最も多いことが分かった。そこから、I文の誤用が特徴的で、物理的動作による事態実現型(変化型のみ)の受身文の誤用と心理的作用による誤用は1年未満の学習者の代表的な誤用型であることが判断できる。また、使用されている動詞はともに変化型(物理)の動詞と心理的作用を表す動詞であることも特徴的である。AA、AI誤用文は同じ9%で、II誤用文は3%で最も少ない。

次は、最も多いI結果型、I実行型、I知覚型の誤用例文を見てみる。

#### A. I結果型

- [1] しかし、私にも好きな本があります。それは《簡愛》と言います。この本はとても有名で、よくく書きました→書かれていますから、人気が本当にありますよ。(学部1年/学習歴半年/滞日0/作文0013)
- [2] 古今を通じて多くの青年の男女の心の扉を叩き、多くの優美で感動させる文章がく作りました→作られました。梁山伯と祝英台、ロミオとジュリエットなどの一つ又一つの素晴らしい愛情のストーリー。(男/大学1年/学習歴1年/滞日歴0年/作文/0083)

[1]の訳文は「这本书很有名，写得很好，很受欢迎」で、「写得很好」は「よく書かれている」になるが、「这本书被写得很好」のような言い方は中国語にはない。[1]のような動詞が「書く」である誤用文が4つもある。この結果型の受身文は主語が非情物であるため中国語では能動文で表現する。誤用は母語の影響によるものだと考えられる。

#### B. I実行型

- [3] 4年前、学校でバスケットボールゲームが開催くしました→されました。(女/学部1年/学習歴3ヶ月/滞日0/作文(115))
- [4] 学校でときどきいろいろな活動がく行います→行われます。サークルの活動はよく参加します。(女/学部1年/学習歴3ヶ月/滞日0/作文(159))

中国語では「被举行、被举办」（開催された、行われた）の言い方はない。  
 [3]と同じ動詞の誤用例文は4例もある。この実行型の表現は中国語では能  
 動文で表現するため、誤用は母語の影響であると考えられる。

### C. I知覚型

- [5] この本は美しい物語がく書き→書かれていゝます。(学部1年/学習歴半  
 年/滞日0/作文0005)
- [6] 「西遊記」はお経をもらうために、東方から唐僧と言う僧侶が三人の弟子を  
 連れて西方へ行くことがく描写します→書かれています。(学部1年/学  
 習歴半年/滞日0/作文0023)

知覚型ではA. と同じような問題があると同時に、「ている」の非用問題が  
 見られる。

### 3.2. 日本語学習歴2年未満の場合

日本語学習歴2年未満学習者の日本語受身誤用例文では、「れる・られる」  
 の不使用の誤用例文は44例ある。それらの例文をAA、AI、I、IIで分類して  
 整理すると次の表2のような結果になる。

表2：受身誤用文における誤用タイプの分布状況（2年未満）

受身文の種類	受身の誤用タイプ（2年未満）				誤用例文数	
AA	直接対象型	物理的動作	変化型	社会的変化型	1	2
				生理的变化型	1	
		心理的作用	態度型	評価動作的態度型	2	3
				知的態度型	1	
	相手型			相手への発話型	4	5
				所有関係変化型	1	
				相手へ要求的態度型	2	2
AI	心理・生理的状態型				4	4

I	事態実現型	物理的動作	変化型	結果型	9	13	24
				状態変化型	1		
				位置変化型	1		
				実行型	1		
		無変化型	1				
	心理的作用	認識型	知覚型	2	6		
			表現型	2			
			判断型	2			
	存在型			抽象的存在型	2	2	
	社会的慣習型			社会的評価型	1		
社会的約束型				1			
超時的事態型			特徴規定型	1			
II	現象受身型				1	4	
	関係型			影響関係型	1		
				論理的関係型	2		

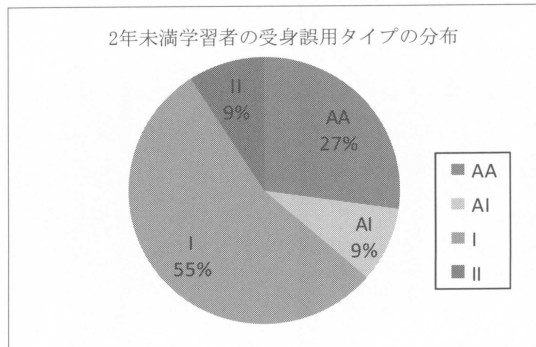


図2：2年未満学習者の受身誤用タイプの分布図

AAの12例は直接対象型と相手型である。直接対象型では物理的動作（変化型のみ）と心理的作用の両方が見られるが、心理的作用では態度型のみとなっており、顕著的である。AA相手型も5例で代表的なものとなる。AIは心理的状态の4例であるが、AAの心理的作用の5例とIの心理的作用の6例と合わせると、15例（34%）となる。よって、主語や動作主の有情・非情と関係なく、心理的な表現があることが分かる。Iは24例で、IIは関係型の4例という結果である。I文には事態実現型は19例（43%）で、その中で、物理的作用が13例（30%）で最も多く、心理的作用も6例（14%）ある。また、

物理的作用では変化型がほとんどである。

これで、「れる・られる」の不使用の誤用文ではI事態実現型の物理的動作の受身誤用が最も多いことがわかった。I事態実現型の心理的作用、及びAA直接対象型とAA相手型の誤用はそれに次ぐ。I文の誤用とAA文の誤用が特徴的で、中ではI事態実現型にある物理的動作、心理的作用の受身誤用文、及びAA心理作用の誤用文とAA相手型の誤用文が2年未満の学習者の代表的な誤用タイプである。

次は、誤用が最も多いI結果型、AA相手への発話型、AI心理・生理的状態型の誤用例文を見てみる。

#### A. I結果型

- [7] アニメマニアのクラスメートたちと比べるとぜんぜん違っている。彼らが愛するその想像してく作る→作られた>世界の中で、完全に違う世界観が新しく流行っている。(学部2年生(下)/学習歴2年/滞日0/作文0607.)
- [8] 郭沫若は私の故郷の人にとっても尊敬されている。郭の旧居は完全に保存くしたから→されており>、今私の故郷へ行けば、文学の匂いがする。(女/大学2年生/学習歴1年/滞日0/作文(0098).)
- [9] この前、先生は「次の作文のテーマは「私と日本アニメ」です。」といいました。皆さんはまるで期末試験がく取り消した→取り消された>かのように驚き喜んでいました。(学部2年生(下)/学習歴2年/滞日0/作文0629.)

[7]の受身は範囲を表す「世界」の修飾語であり、[8]の受身は原因節である単文にある。[9]は連用修飾である「～のように」の前半部分である。3例とも複文にある「れる・られる」の不使用問題である。つまり、単文だけでなく、学習の内容が複雑になるにつれて、この問題が続けられているように見える。

#### B. AA相手への発話型

- [10] そして年を取ったが、たくさんの学生に教えて、学生に「万世之師」とく言って→言われて>尊敬された。それ以来、孔子の教育方法と思想は次第に認められた。(男/大学2年生/学習歴1年/滞日0/作文(0107).)



[11] 相変わらず以前の淡くやさしい気持ちが胸にこみ上げてくる。もしどうしてこの映画が好きなのかとく聞く→聞かれると、私はこう答える。(女/学部2年生/学習歴1年半/滞日0/作文(0059).)

「～に言われる」「～に聞かれる」のような受身文は中国語にはない。この場合は中国語では一般的に有情主語である能動文として表現する。つまり、日本語では視点統一の問題があるため、受身文になってしまうところはあるが、中国語では、そのような視点の制約がなく、常に主語の転換が自由に行われているのである。これによる母語の影響であろう。

### C. AI 心理・生理的状态型

[12] では、日本人は非常に遜って、集団を重視するというアピールのある大和民族だ。それで、その魅力に引きつけく○→られた。(女/学部2年生/学習歴1年半/滞日0/作文(0067).)

[13] 人を迎える時の友好的態度に引き込まれた。それは日本人の文化として定着している。こういう点にくアピールした→引かれた。(女/学部2年生/学習歴1年半/滞日0/作文(0067).)

「我被那种魅力吸引」「我被这一点吸引」のような言い方は中国語では成立しない。中国語では動作主が非情物の場合は、受身文にならず、有情物が主語である能動文のほうが自然である。例えば、「这种魅力吸引了我」(その魅力は私を引き付けた)、「这一点吸引了我」(こういう点はわたしを引き付けた)。しかし、このような表現は日本語では主語と動作者の関係からみると、主語が「私」でなければごちない文となる。

### 3.3. 日本語学習歴3年未満の場合

日本語学習歴3年未満の学習者の日本語受身誤用例文では、「れる・られる」の不使用の誤用例文は38例ある。それらの例文をAA、AI、I、IIで分類して整理すると次の表3のような結果になる。

表3：受身誤用文における誤用タイプの分布状況（3年未満）

受身文の種類	受身の誤用タイプ（3年未満）					誤用例文数	
AA	直接対象型	心理的作用	認識型	知的認知型	2	4	9
			態度型	感情＝評価型	1		
			接近的態度型	1			
	相手型			相手への発話型	3	5	
				相手への態度型	1		
				所有関係変化型	1		
AI	心理的狀態型					6	
I	事態表現型	物理的動作	変化型	結果型	3	7	19
				実行型	3		
		表示型	1				
		心理的作用	認識型	知覚型	1		
	存在型			存在様態型	1	2	
				抽象的存在型	1		
	社会慣習型			社会的評価型	2	6	
				社会的關心型	2		
				社会的発話型	1		
				社会的約束型	1		
	超時的実態型			特徴規定型	2	3	
			限定型	1			
II	関係型			論理的関係		4	

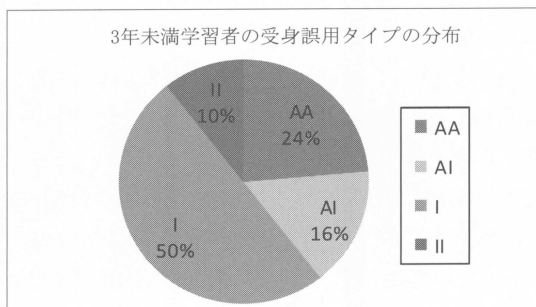


図3：3年未満学習者の受身誤用タイプの分布図

I文が19例(50%)で、3年未満の学習者の誤用例文で一番多い。その次はAA文の9例で、AI文は6例、II文は4例となっている。I文の事態実現型では物理的動作(変化型のみ)の8例と心理的作用の知覚型の1例で最も多い。その次は、社会慣習型の6例である。AAの9例は直接対象型と相手型で、相手型がより目立っており、AA直接対象型では物理的動作を表す文がなく、心理的作用を表す文のみとなっている。AIは心理的状态型の6例で、AAの心理的作用の4例、及びI文の1例と合わせると、11例(29%)となる。これで3年未満の学習者の受身誤用文は、心理的な表現が主語と動作主の有情・非情と関係ないことが分かる。

「れる・られる」の不使用の誤用文では、I事態実現型の受身文の誤用が最も多く、AA直接対象型の誤用がそれに次ぐことから、I文の誤用とAA文の誤用が特徴的であることが分かる。中ではI物理的動作による事態実現型の物理的動作文の誤用が最も多く、その次に多いのはI文の社会慣習型、及びAI心理的状态型である。そのほかに、AA心理的作用や、AA相手型、II関係型も目立つ。以上は学習歴が3年未満の学習者の代表的な誤用のタイプである。

次は、誤用が最も多いAI心理・生理的变化型、II論理的关系型、I結果型、I実行型、AA相手への発話型の誤用例文を見てみる。

#### A. AI 心理・生理的变化型

[14] 日本語は聞いても分かりませんが、単純にその素晴らしい想像力に引き付けく〇→られゝたのです。(学部3年生(上) / 学習歴2年 / 滞日0 / スピーチ 006.tx)

[15] でも、私は母の気持ちを理解していなかった。母の感情を傷つけて、く悔しくてならない→悔やまれてならない。(女 / 学部生3年 / 学習歴2年半 / 滞日0年 / 作文 093.)

[14] は2年未満の学習者と同じような状況である。[15] の「悔しい」は自分の気持ちを表す形容詞で、そこには「母の感情を傷つけて」、自分がそれによって「悔やまれる」の内容が含まれていないのが誤用の原因であろう。

#### B. II 論理的关系型

[16] そして、日本のアニメは独自の魅力がありますが、画面が綺麗で、音楽も素晴らしいし、民族の特色がく含めています→含まれています。(学

部3年生(上) / 学習歴2年 / 滞日0 / スピーチ 004.tx)

- [17] 実験は二つの部分にく分けて一分かれていて、犬とその飼い主と、猫とその飼い主に対しての依存心だ。(女 / 学部生3年 / 学習歴2年半 / 滞日0年 / 作文 090.)
- [18] 広告だが、普通の人を作った広告とネット広告とアウトドア広告の信頼度は低い。四番目の部分は問題八と九でく組み立てる→組み立てられている。結果からみて、大学生が広告に対して、一番不満なのは大きさで嘘つきだ。(男 / 学部3年生 / 学習歴2年半 / 滞日0 / 報告書 / 020.)

II 論理的関係型にある II 内在的關係型、II 構成關係型、II 論理的操作型の誤用文である。これらの文は主語が非情物であるため、中国語では受動にならず、能動文になっているのが一般的である。特に、関係性を表す場合は、受動表現にはならないのが日本語と大きく違っているところであろう。

### C. I 結果型

- [19] 工業では、自動車の技術は日本からく生み出さない→生み出されないですが、ただし、現在、日本の車は最も経済的だと公認されます。(学部3年生(上) / 学習歴2年 / 滞日0 / スピーチ 003.tx)
- [20] そして、ランチを食べて、一行は趙河公園に向かっている。この公園は私が大学に入る時にく作った→作られたのだ。その時まではただ普通の小川だった。でも今は河岸に散歩道や花畑などがいっぱいできた。(学部3年生 / 学習歴2年半 / 作文 (0076).)

非情物主語の場合は中国語では受身文にならない。だから、「汽车技术不是日本发明的」「这个公园是我上学时建的」は自然であるが、「汽车技术不是被日本发明的」「这个公园是我上学时被建的」のように「被」を入れると非常に不自然になる。これは中国語の表現の負の転移によるものであろう。

### D. I 実行型

- [21] 国の内需が拡大され、国の経済発展を促進できる。要するに、もっと合理的な案が早く施行くする→されることを期待する。(女 / 学部生3年 / 学習歴2年半 / 滞日0年 / 作文 095.)
- [22] 日本の茶道や華道や歌舞伎などは古い歴史を持っていますが、現在でも活躍しています→盛んに行われています。私は社会がいくら発展

しても我々の民族の伝統の文化精粹を守らなければならないと思います。(学部3年生(上) / 学習歴2年 / 滞日0 / スピーチ 004.tx)

「期待更合理的方案尽早**实施**」のように非情物主語の場合は、中国語では能動文になる。[19]は同じように「活躍している」という能動文になっているが、同時に、動詞の「活躍する」の意味的誤用が見られる。

#### E. AA 相手への発話型

[23] 番号のシートを取り、ミニブログを見ながら、番号くを呼ぶ→が呼ばれるのを待っていた。1時間も過ぎてから、やっと呼んでくれ、ほっとした。(女 / 学部生3年 / 学習歴2年半 / 滞日0年 / 作文 092.)

これも日本語主語が同一視点の要求による受身の誤用タイプである。「番号を呼ばれるのを待つ」は中国語に訳されると「等着被叫我的号」で、ぎこちなくなるため、誤用文にあるように能動文の「等着叫我的号」となるのが一般的である。

### 3.4. 日本語学習歴4年未満の場合

日本語学習歴4年未満の学習者の日本語受身誤用例文では、「れる・られる」の不使用の誤用例文は115例ある。それらの例文をAA、AI、I、IIで分類して整理すると次の表4のような結果になる。

表4：受身誤用タイプの分布状況（4年未満）

受身文の種類	受身の誤用タイプ（4年未満）				誤用例文数	
			認識型	知的認識型		
AA	直接対象型	心理的作用	認識型	知的認識型	1	5
			態度型	感情＝評価型	2	
			態度型	知的態度型	1	
			態度型	評価動作的態度型	1	
	相手型			相手への動作型	6	10
				相手への発話型	3	
				相手への提示	1	
AI	心理的状態型					7

I	事態実現型	物理的動作	変化型	結果型	21	36	82
				実行型	7		
				位置変化型	6		
				表示型	1		
		無変化型		1			
		心理的作用	認識型	知的認識型	2	34	
				発見型	3		
	発話型			9			
	態度型		判断型	1			
			表現型	2			
			意義づけ型	17			
	社会慣習型	社会的評価型		2	8		
		社会的思考型		3			
社会的約束型		3					
超時的実態型	特徴規定型		3	4			
	限定型		1				
II	関係型	影響関係型		3	11		
		論理の関係型		8			

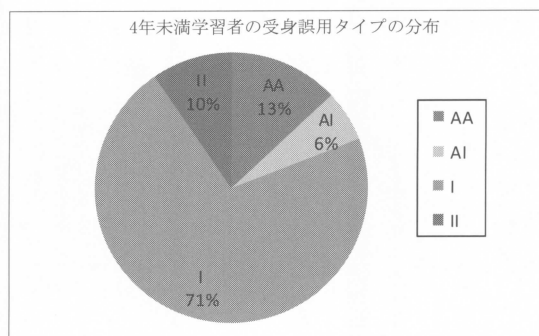


図4：4年未満学習者の受身誤用タイプの分布図

I文が82例（71%）で、4年未満の学習者の誤用例文で最も多い。その次はAA文の15例で、II文は11例、AI文は7例となっている。I文では、事態実現型が82例中の70例を占めており、その中で物理的動作（変化型が中心）と心理的作用がほぼ半々でそれぞれ36例と34例である。その中で物理的動作にある結果型（21例）と心理的作用にある意義づけ型（18例）が特に目立

つ。そのほかに、社会慣習型の8例と超時的事態型の4例がある。AAの15例は相手型と直接対象型で、相手型が直接対象型の倍にあり、より目立つ。直接対象型では物理的動作型がなく心理的作用型のみとなっている。AIは心理的状态型の7例で、AAの心理的作用の5例、及びI文の34例と合わせると、46例(40%)となる。これで4年未満の学習者の受身誤用文は、心理的な表現が主語と動作主の有情・非情と関係ないことが窺えるが、非情物主語のほうが34例で一段と多くなっていることが特徴的であろう。

「れる・られる」の不使用の誤用文ではI事態実現型の受身文の誤用が極端的に多いことがわかる。その次に多いのはAA文の相手型の誤用文とII文の関係型誤用文であることが言えよう。I文の誤用が特徴的で、中ではI物理的動作による事態実現型の物理的動作の誤用文と心理的作用の誤用文がほぼ同じ量で最も多く、また最も多い誤用型は結果型と意義付け型である。その次に多いのはAA文の相手型とII文の関係型である。I文の社会慣習型、及びAI心理的状态型がそれに次ぐ。I文の超時的事態型とAA文の直接対象型の心理的作用の誤用文が最も少ない。以上は4年未満学習者の代表的な誤用類型である。

次は、誤用が最も多いI結果型、I意義付け型、I発話型、II論理的関係型、I実行型、AA相手への動作型、AI心理・生理的变化型の誤用例文を見てみる。

#### A. I結果型

[24] 大学はもうそろそろ卒業しますね、それからどうしますか」と親友からの手紙にこうく書いた→書かれていた。そう聞かれると、のんきな自分には人生設計について一度も考えたことがなかったことに気が付く。(8級試験(0094).)

[25] 高速的に発展するにつれて、日本の国民の収入は飛躍的にアップし、消費を中心とする国民の生活水準も徐々に改善し→改善されている。(女/学部4年生/学習歴3年半/滞日0/卒論(0088).)

#### B. I意義付け型

[26] 「もはや」は「もう」の強調として、その意味は「もう」という語彙に含まれ、く使い→使われるく頻度も少なく、否定形の述語やマイナスの意味をもった述語と共起することが多い。(女/学部4年生/学習歴3

年半／滞日 0 / 卒論 (0080).)

- [27] 前は「明・国・文・華・徳・建・志・林」などの漢字の使用頻度が高く。この中で、「紅」と言う字が一番多く使う→使われている。(女/学部 4 年生/学習歴 3 年半/滞日 0 / 卒論 (0082).)

### C. I 発話型

- [28] 人々の喜怒哀楽はオノマトペなどの感覚的あるいは少し軽い言葉によって伝えく○→られくているのである。(男/学部 4 年生/学習歴 3 年半/滞日 1 年/卒論 (0104).)
- [29] 秦漢の前で、帝王と諸侯はすべて黒い服を着ており、黒い衣服は帝王と官員の朝服にくしていた→されていた。(女/学部 4 年生/学習歴 3 年半/滞日 0 / 卒論 (0081).)

### D. 論理的関係型

- [30] 従来の誤用研究は、言語母国語者の誤用に関する研究と第二言語習得における誤用分析研究という二つにく分けて→分かれてくいる。(女/学部 4 年/学習歴 4 年/滞日 0 / 論文 05-1228.)
- [31] また、中国語の魚に関する諺は殆ど「魚」という総称で現れるが、日本語では様々な種類の魚がく含める→含まれる。(女/学部 4 年生/学習歴 3 年半/滞日 0 年/レポート/ 0004.)

### E. I 実行型

- [32] 1992 年にく公布した→公布されたく「育児休暇」の中に、次のように規定している。(女/杭州師範大/学部 4 年生/学習歴 3 年半/滞日 0 / 卒論 (0088).)
- [33] 例えば、中国でく販売する→販売されるく日本の週刊ファッション雑誌などはほとんど日本本土の販売時間と同時にになっている。(女/学部 4 年生/学習歴 3 年半/滞日 0 / 卒論 (0072).)

### F. AI 心理・生理的変化型

- [34] 洛中は不景気である、老婆のような貧乏にく迫って→迫られく、この不道德なことをする人も少なくないであろう、ならば、このような老婆が



いてもおかしくないだろう。(男/学部4年生/学習歴3年半/滞日0/卒論(0103).)

- [35] まず、下人は上の楼の内をみた、そして、想像内の死骸と想像外のことをみた。下人はその事にく刺激して→刺激されて>「ある強い感情が、ほとんどことごとくこの男の嗅覚を奪ってしまったからだ。」(男/学部4年生/学習歴3年半/滞日0/卒論(0103).)

### G. AA 相手への動作型

- [36] 大学はもうそろそろ卒業しますね、それからどうしますか...」と親友からの手紙にこうく書いた→書かれていた>。そう聞かれると、のんきな自分は人生設計について一度も考えたことがなかったことに気が付く。(8級試験(0094).)
- [37] そんな原因で彼女はただ写真を撮る想念をあきらめた。読者はただく残して→残されて>いた一枚の写真を通して春琴のきれいな姿と顔つきを想像した。(女/学部4年生/学習歴3年半/滞日0/卒論(0087).)

A. B. C. D. E. F. GはI文、II文、AI文、AA文と受身文の種類はそれぞれ異なるが、これらのタイプの日本語受身文は中国語ではともに能動文で表現されるのである。このため、誤用は中国語の負の転移によるものと言えよう。また、これらの受身は単文の述語としても複文の修飾語としても同じ不使用の問題が出ている。また、初期段階から産出した誤用問題であるが、同じ問題がまだ続けられているように見える。

### 3.5. 日本語学習歴5-6年未満の場合

日本語学習歴5年未満と6年未満学習者の日本語受身誤用例文では、「れる・られる」の不使用の誤用例文は80例ある。それらの例文をAA、AI、I、IIで分類して整理すると次の表5のような結果になる。

表 5：日本語受身文における誤用タイプの分布状況（5年未満-6年未満）

受身文の種類	受身の誤用タイプ（5年未満-6年未満）				誤用例文数		
AA	直接対象型	心理的作用	認識型	知的認識型	2	3	4
			態度型	表現的態度型	1		
	相手型		相手への発話型		1		
AI	心理的狀態型				5		
I	事態実現型	物理的動作	変化型	結果型	19	34	62
				実行型	6		
				所有変化型	4		
				状態変化型	3		
				位置変化型	1		
			無変化型	1			
		心理的作用	認識型	発話型	4	14	
	知覚型			2			
	発見型			1			
	意義づけ型			4			
	表現型			3			
	存在型		抽象的存在型		1		
	社会慣習型		社会的思考		5	11	
社会的発話			3				
社会的関心			2				
社会的約束			1				
	超時的実態型		特徴規定型		1	2	
限定型			1				
II	関係型		論理的關係型		9		

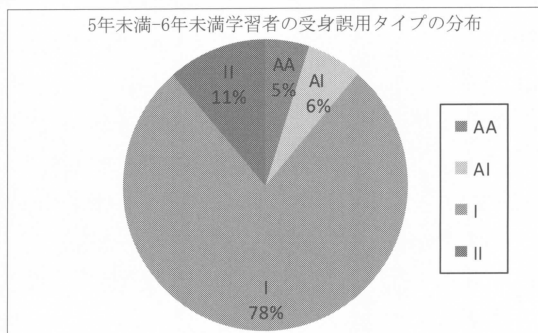


図 5：5年未満 - 6年未満学習者の受身誤用タイプの分布図

I 文が 62 例 (78%) で、5 年未満 -6 年未満の学習者の誤用例文で極端的に多いことが分かる。そのほかは、II 文の関係型が 9 例で、AI 文が 5 例、AA 文が 4 例と少なくなっている。I 文では、「事態実現型」が 62 例中の 48 例を占めており、その中で物理的動作文 (変化型が中心) が最も多く、とりわけ結果型が 19 例で誤用文が最も多い型である。その次に多いのは心理的作用の 14 例と社会慣習型の 11 例である。また、II 文の関係型が 9 例でそれに次ぐ。AA の直接対象型では物理的動作型がなく、心理的作用型と相手型となっている。AI は心理的状态型の 5 例で、AA の心理的作用の 3 例、及び I 文の 14 例と合わせると、22 例 (28%) となる。これで 4 年未満の学習者の受身誤用文は、心理的な表現が主語と動作主の有情・非情と関係ないと分かるが、やはり非情物主語のほうが多い。

「れる・られる」の不使用の誤用文では I 事態実現型の受身文の誤用が極端的に多いことがわかる。その中では、特に物理的動作文が最も多く、また結果型が最も多いタイプ型となる。その次に多いのは心理的作用の認識型と態度型で合わせて 14 例である。その次は社会的慣習型の 11 例である。また、II 文の論理的关系型がそれに次ぐ。AA 文の直接対象型の心理的作用と AI 文の心理的状态型が少なく、I 文の超時的実態型と存在型が最も少ない。以上は 5 年未満 -6 年未満学習者の代表的な受身文の誤用タイプである。

次は、誤用が最も多い I 結果型、I 実行型、I 社会的思考型、AI 心理・生理的変化型の誤用例文を見してみる。

#### A. I 結果型

- [38] 日本やドイツなどでは、次世代のために環境を守ることが憲法にく書いている→書かれている>のです。(女/M1/学習歴4年/滞日0/感想文(0033).)
- [39] 今でもよく覚えています。それは「the little prince」、日本語の訳本は「星の王子さま」とく訳しました→訳されています>。本の中に、挿絵も入っていますし、デザインもいいし、とても愛着があります。(女/中国M1/学習歴4年/滞日0/感想文/09-958.)
- [40] 日本の製薬メーカーは海外での微生物探索が困難になり、新薬の開発に影響がくもたらした→もたされた>。

## B. I 実行型

- [41] 一方、先進国が十分な原材料を入手できないので、生物資源の開発を順調に進めく〇→られくなかったのも現実である。両方の対立は日増しに激しくなり、生物資源の開発はボトルネックに直面している。(女/中国M1/学習歴4年/滞日0/感想文/09-706.)
- [42] 方舟子の指摘した通りにく行った→行われていたくかどうかはわからないが、ここ数年、論文捏造のニュースが次々と出てきた。(女/中国M1/学習歴4年/滞日0/感想文05-2201.)
- [43] 日本では、昭和47年(1972年)にすでに「男女雇用機会均等法」を施行くする→されたくことによって、男性のみ、女性のみの人募集が禁止されているため、求人情報誌や公共職業安定所の求人広告(女/M1/学習歴4年/滞日0/感想文(0115).)

## C. AI 心理・生理的变化型

- [44] つまり、テレビの中に懐かしい風景がでてきたので、郷愁感をく呼び出した→呼びおこされたくのだ。(女/M1/学習歴4年/滞日0/感想文(0053).)
- [45] 数多くの動物や植物、微生物が絶滅の危機にくさまよった→さらされているく。(女/中国M1/学習歴4年/滞日0/感想文/09-618.)

## D. I 社会的思考型

- [46] 根本原因は人、金が収益性、成長性が低い分野に止まり、高収益、高成長分野が育っていないことであると考えく〇→られくしています。(女/中国M1/学習歴4年/滞日0/感想文08-190.)
- [47] 今の老人は正しい生活態度を持っていないから、老人ホームが悪いところく思っている→思われているく。(女/M1/学習歴4年/滞日0/感想文(0019).)

A. B. C. は依然として問題になっている。また、D. のような「～と思われる」「～と考えられる」の日本語受身タイプは、この段階になって顕著に使われていることが分かる。また、その誤用も目立つ。これも能動文として表現される中国語ではこのような表現がないためであろう。この段階に入ると、社会的思考型が用いられるようになったと分かるが、その誤用にはI発話型と同じような問題が存在している。

### 3.6. 日本語学習歴 6 年以上の場合

日本語学習歴 6 年以上の学習者の日本語受身誤用例文では、「れる・られる」の不使用の誤用例文は 140 例ある。それらの例文を AA、AI、I、II で分類して整理すると次の表 6 のような結果になる。

表 6：日本語受身文における受身誤用タイプの分布状況（6 年・6 年以上）

受身文の種類	受身の誤用タイプ（6 年・6 年以上）				誤用例文数	
	AA	直接対象型	心理的作用	態度型	感情 = 評価的態度型	2
		表現的態度型			2	
相手型			相手への発話型	1	2	
			相手への提示型	1		
持ち主型				1		
AI	心理的状態型				2	
I	事態実現型	物理的動作	変化型	結果型	14	38
				表示型	10	
				実行型	5	
				状態変化型	5	
				位置変化型	3	
				所有変化型	1	
	心理的作用	認識型	発話型	11	31	
			発見型	9		
			知的認識型	7		
			知覚型	4	54	
			意義づけ型	12		
			判断型	6		
	態度型		表現型	5	23	
社会慣習型			社会的評価型	8	12	
			社会的関心型	2		
			社会的発話型	1		
			社会的思考型	1		
超時の実態型			特徴規定型	2	3	
			限定型	1		
II	関係型		論理的关系型	20		
			影響的关系型	4		
					107	

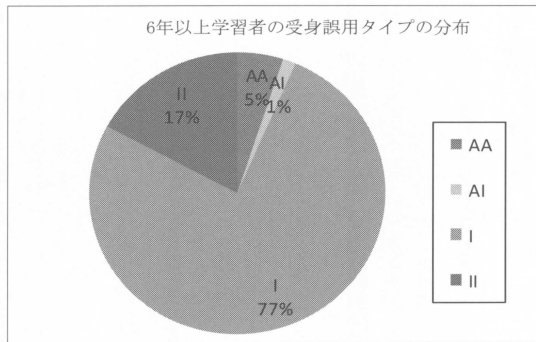


図6：6年以上学習者の受身誤用タイプの分布図

I文が107例（79%）で、6年以上の学習者の誤用例文で極端に多いことが分かる。その次はII文の24例である。AA文は7例、AI文は2例で最も少ない。I文では、事態実現型が107例中の92例を占めており、その中で心理的作用の認識型の31例と態度型の23例をあわせると54例で最も多くなる。特に、意義づけ型が12例と発話型が11例、発見型が9例が多い。物理的動作（変化型のみ）が38例で、特に結果型と表示型がそれぞれ14例と10例が多い。そのほかに、II論理的関係型が20例で特に目立つ。また、社会慣習型が12例で割合多い。AAの7例は直接対象型と相手型、持ち主型で、直接対象型が相手型の倍になる。直接対象型では物理的動作型がなく、心理的作用型のみとなっている。AIは心理的状態型の2例で、AAの心理的作用の4例、及びI文の54例と合わせると、60例（43%）となる。これで4年未満の学習者の受身誤用文は、心理的な表現が主語と動作主の有情・非情と関係ないことが分かるが、非情物主語のほうが54例で取り分け多くなっていることが特徴的であろう。

「れる・られる」の不使用の誤用文ではII文の論理的関係型と、I事態実現型の受身文の誤用が極端的に多い。誤用のもっとも多いタイプはII論理的関係型であることがわかる。I文の誤用は分布範囲や分布量が多いのが特徴的で、中では心理的作用が物理的動作より多いのは特別である。また、誤用の多いI文誤用型は結果型と意義付け型で、発話型、表示型、発見型も多い。その次に多いのはI文の社会慣習型。I文の超時的事態型とAA文の相手型、持ち主型、I文の影響的關係型の誤用文がもっとも少ない。以上は6年以上学習者の代表的な誤用タイプである。

次は、誤用が最も多いⅡ論理的關係型、Ⅰ結果型、Ⅰ意義付け型、Ⅰ発話型、Ⅰ表示型、Ⅰ発見型、Ⅰ社会的評価型の誤用例文を見てみる。

#### A. Ⅱ 論理的關係型

- [48] 本論は五つの部分からく構成して→構成されてくいるが、各部分はまた中日対照比較の立場から、中国と日本の二節に分かれている。(中国 M3 / 学習歴 6 年か 6 年以上 / 修論 / (0040).)
- [49] 日本語と中国語では、一日は正午をさかいに「午前」「午後」と「午後」「午後」の二つに分けく○→られく。(中国 M3 / 学習歴 6 年か 6 年以上 / 修論 / 023.)
- [50] 福沢諭吉の実学の理念は小学校から大学まで貫徹され、日本一流の大学の慶応大学で、今でもうまく受け継がれ、く継続している→継続されているく。(中国 M3 / 学習歴 6 年か 6 年以上 / 修論 / 017.)

#### B. Ⅰ 結果型

- [51] の材料によって断定することができるのは、8000 数年前の新石器時代の初期に龍を崇拜する習わしはすでにく生んだ→生まれていたくということである。(中国 M3 / 学習歴 6 年か 6 年以上 / 修論 / (0056).txt)
- [52] 平沢氏は、難易文の主語が基底構造で特有な変形によりく形成する→形成されるく。(中国 M3 / 学習歴 6 年か 6 年以上 / 修論 / (0048).txt)
- [53] 書物に記される神話が民間で伝えられる伝説と少し違うが、鰲のせいで地震がく引き起こす→引き起こされるくという主旨は同じと言えよう。(中国 M3 / 学習歴 6 年か 6 年以上 / 修論 / 020.txt)

#### C. Ⅰ 意義付け型

- [54] 言語は話し手や言語環境によって、異なった文体がく使う→使われているく。(中国 M3 / 学習歴 6 年か 6 年以上 / 修論 / 033.txt)
- [55] うのは、事実在即していて、ある人間が何か深い、広い体験をして、それを小説にすることで、新たに意味づけく○→られく。(中国 M3 / 学習歴 6 年か 6 年以上 / 修論 / (0054).txt)
- [56] 日本浄土教に大きく貢献した源信 (942 - 1017) の『往生要集』で『涅槃経』から次のような経文がく引用し→引用されく、説明されている。

(中国 M3 / 学習歴 6 年か 6 年以上 / 修論 / (0047).txt)

#### D. I 発話型

- [57] 『日本人のタブー—もう一つの日本文化の構造』で、日本人が忌み詞を使う理由について、次のように説明した→説明されてる。(中国 M3 / 学習歴 6 年か 6 年以上 / 修論 / 014.txt)
- [58] 動詞文では、動作主「太郎」がなくなり、他動詞的動作の対象「鉄の棒」があたかも自らそうなったかのように述べる→述べられているが、⑨の受身文では、動作主「太郎」が明示できるし、また文中に現れなくても動作主の能動的な動作の存在が(中国 M3 / 学習歴 6 年か 6 年以上 / 修論 / (0058).txt)

#### E. I 表示型

- [59] 女子と男子の間にある進学率格差が縮小していることを示した→が示された。(中国 M3 / 学習歴 6 年か 6 年以上 / 修論 / 012.txt)
- [60] 女子学院と女子大学 20 世紀 80 年代以来、特に『中国の教育改革と発展要綱』が公布した→公布された後、学校の設立・運営する体制と管理体制の改革が徐々に浸透し、社会が女性高等教育と専門の職業教育に対す(中国 M3 / 学習歴 6 年か 6 年以上 / 修論 / 012.txt)
- [61] 学士文人、留学生などによって、1895 年から 20 世紀 20 年代までたくさんの日源外来語が中国語の中にく紹介し→紹介され、伝えられたのである。(中国 M3 / 学習歴 6 年か 6 年以上 / 修論 / (0045).txt)

#### F. I 発見型

- [62] ～屋店の名前に使う“屋”が近年よく町のあちこちで見かけく○→られるようになった。(中国 M3 / 学習歴 6 年か 6 年以上 / 修論 / (0050).txt)
- [63] 産や生活からかけ離れすぎ、考古事実から、紅山文化の遺跡には、「牛」「羊」「猪? 豚」など動物骨格がよく発見した→発見されたが、「馬」の骨格は見つからないというのが証拠である。(中国 M3 / 学習歴 6 年か 6 年以上 / 修論 / 026.txt)



## G. I 社会的評価型

- [64] しかし、当時は別に不思議な力がなかったのに、まだみんなに受け入れく  
 ○られくなかった。(中国 M3 / 学習歴 6 年か 6 年以上 / 修論 / 031.txt)
- [65] キリストの優しい聖母の像は人々の祈禱する対象から見ると、英国で  
 は「永遠になる女性」とく賛美し→賛美されく、もう人の信仰の一部に  
 なった。(中国 M3 / 学習歴 6 年か 6 年以上 / 修論 / (0047).txt)
- [66] 中国では、教育量の問題以外に、女性の教育の品質問題もく重視し→重  
 視されく始めた。(中国 M3 / 学習歴 6 年か 6 年以上 / 修論 / 012.txt)

この段階になると、AI 文の誤用と I 実行型の誤用が前の段階より減少し、目立たなくなっている。しかし、I 結果型、I 意義付け型、I 発話型の誤用が依然として存在している。また、I 表示型、I 発見型、I 社会的評価型の誤用が目立つようになる。これらの 3 タイプはこの段階の誤用として特徴的である。いずれも中国語の表現の干渉になるものである。つまり、中国語ではいずれも受身文ではなく、能動文で表現されているのが特徴となっている。

## 3.7. 日本語学習歴 7 年以上の場合

日本語学習歴 7 年以上学習者の日本語受身誤用例文では、「れる・られる」の不使用の誤用例文は 15 例ある。それらの例文を AA、AI、I、II で分類して整理すると次の表 7 のような結果になる。

表 7: 日本語受身文における受身誤用タイプの分布状況 (7 年以上)

受身文の種類	受身の誤用タイプ (7 年以上)				誤用例文数		
AA	相手型		相手への発話型		1		
AI	心理的狀態型				0		
I	事態實現型	物理的動作	變化型	結果型	3	8	12
				狀態變化型	1		
		心理的作用	認識型	表示型	1		
				知的認識型	2		
	存在型	態度型	表現型	1	3		
			抽象的存在型	1			
			社会的慣習型	社会的發話型	1	2	
超時の実態型	社会的思考型	1					
II	關係型	論理的關係型		1		2	
		影響的關係		1			

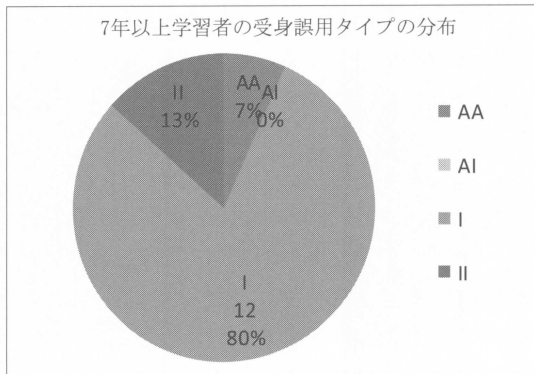


図7：7年以上学習者の受身誤用タイプの分布図

I文が12例（80%）で、7年以上の学習者の誤用例文で極端に多いことが分かる。そのほかはII文の2例である。AA文は1例である。AI文は0例となる。I文では、事態実現型は12例中の8例を占めており、その中で物理的動作（変化型のみ）が5例で、特に結果型が3例で多い。心理的作用の認識型の2例と態度型の1例をあわせて3例で結果型と同じ結果になる。そのほか、II関係型が2例で、I文の社会的慣習型が2例である。AAの1例は相手型で、直接対象型の心理的作用型で物理的動作型がない。AI心理的状态型はないが、AAの心理的作用の1例、及びI文の3例と合わせると、4例（27%）となり、これで7年以上の学習者の受身誤用文は、心理的な表現が主語と動作主の有情・非情と関係ないことが窺えるが、非情物主語のほうが多い。

「れる・られる」の不使用の誤用文ではI事態実現型の誤用が極端的に多いことがわかる。I文の誤用が特徴的で、中では物理的動作が心理的作用より多い。また、最も多い誤用型は結果型で、知的認知型がそれに次ぐ。I文の社会慣習型とII文の関係型はそれに次ぐ。以上は7年以上学習者の代表的な誤用タイプである。

次は、誤用が最も多いI結果型、I知的認知型の誤用例文を見てみる。

#### A. I結果型

[67] 孔子の貢献により、今の中国人の精神が形成くした→された。 (男／大学2年生／学習歴7年／滞日0／作文)

- [68] また、周知くのことにしたら→されているように、日本語には「れる・られる」という受身の形がよく使われているが、中国語にはこんな受身をあまり使われていない。(女/学部3年/学習歴8年/滞日0/レポート)

#### B. I 知的認知型

- [69] その結果は、誰にも見られて、く体験できて→体験され、認められるものである。(女/中国 M1 /学習歴 10 年/滞日 0 /感想文)
- [70] ある分野では、法律すらまだく制定していない→制定されていないくこともある。(女/中国 M1 /学習歴 10 年/滞日 0 /感想文)

I 結果型は依然として大きな問題となっている。また、I 知的認知型の誤用が目立つようになる。I 文の誤用が多い型はいずれも中国語にないタイプである。

#### 4. 結論

以上の分析で次のことが分かった。

- (1) 日本語受身誤用の多いタイプは、I 文、II 文、AI 文に集中している。典型的な誤用タイプは、I 文は I 結果型、I 実行型と I 発話型である。AA 文は AA 相手型が主で、II 文は論理的関係型である。
- (2) I 文の誤用は各学習段階において、誤用の量が多い。誤用のタイプは、事態変化型に多く分布している。中では物理的変化と心理的作用の両方に誤用が多く存在している。I 型の受身文は中国語では受身文にならない場合が多いため、「れる・られる」の不使用が顕著な誤用となる。I 文の結果型が全段階において誤用が最も多いタイプとなっている。化石化する傾向性が一番高いタイプであろう。I 実行型も誤用の多いタイプである。
- (3) AI 心理・生理的状態型の誤用は 1 年未満と 6 年以上・7 年以上はないとは言うものの、最初の段階は心理・生理を表す動詞に限られていることは考えられる。また、6 年以上の学習者のデータは論理的な論文が多いことも考えられる。これらのことを踏まえて考えると、AI 型の誤用問題も無視できない。
- (4) AA 文では、AA 相手への発話型の誤用が多い。また、発話型の誤用が全体的に多く現れている。傾向としては、低学年では AA 相手への発話型の誤用がよく見られるが、高学年になるにつれて少なくなり、その代わりに I 発話型の誤用が高学年になるとよく見られるようになる。これも

文章の性質にかかわる問題だと考えられる。いずれにせよ、主語の性質などとは関係なく、発話型の誤用が始終大きな問題となっている。

- (5) II 文では、II 論理的関係型が主な誤用タイプで、しかも、3 年未満の学習段階から顕著に現れ、誤用率も高い。II 文の誤用は全体的に少ないが、その誤用量が高学年になるにつれて増加傾向が見られ、誤用の問題が無視できない。
- (6) 4 年未満と 6 年以上の学習段階は、誤用が多いだけでなく、誤用タイプの種類も最も豊富で、複雑な様態を提示している。それは、卒業論文や修士論文にある誤用例であるため、その絶対量が多いのが一つ考えられるが、やはり、誤用タイプの種類は 3 年未満から多くなっていく傾向が見られる。つまり、受身の誤用は多くの受身タイプに分布していることが言えよう。

## 5. 課題

本稿は日本語受身の不使用文における受身誤用のタイプを学習歴別に分類し、各学習段階における誤用タイプの分布を調査した。また、日本語の受身誤用の多いタイプも明らかになった。しかし、誤用分析は I 文、AI 文、AA 文の誤用タイプを中心にしたが、II 文については、その誤用例が相対的に少ないため、分析に入れていなかった。しかし、II 文の誤用も典型的なものがある。今後は、誤用対策として、四種類の受身誤用文の分布状態やその特徴から、誤用の多いタイプの教育指導など誤用対策を考えていく。

## 参考文献

1. 于康. 『YUK タグ付き中国話話者日本語学習者作文コーパス』. Ver.3. 2015.
2. 志波彩子. 『現代日本語の受身構文タイプとテキストジャンル』. 和泉書院刊. 2015.
3. 志波彩子. 「4 つのテキストにおける受身文のタイプの分布」. 『コーパスに基づく言語学教育研究報告』. 2012. (9) : 233-294.
4. 志波彩子. 『コーパスに基づく日本語受動文の実態』. 東京外国語大学総合国際学研究院. 2012.
5. 森田良行. 『日本語文法の発想』ひつじ書房. 2002.
6. 陳昌来. 『現代漢語句子』華東師範大学出版社. 2000.
7. 劉月華・潘文娛. 故韓. 『實用現代漢語語法』外語教学与研究出版社. 1983.